

## No.2525 チェスト

チェストは一般に試料の貯蔵及び混合の目的に使用され、一連の抄紙工程の中での量的調節及び PH など質的な調整を行うことが出来ます。

タンク容量	300l
タンク材質	SUS-304
攪拌用モートル	3相 200/220V 0.2kW
配管口	2 インチ
電源	3相 200/220V 50/60Hz 5A
外形寸法	1000×850×950mm
重量	80kg

## No.2526 メカノケミカルパルプ装置

省資源・省エネルギーの対策として古紙の再利用が盛んに行われております。古紙は第1段階としてパルプ化、脱墨工程が必要となります。本機は古紙等パルプ原料に薬品を添加した後、加熱、攪拌、処理し、常圧下で化学的、機械的にパルプ化するもので、繊維の離解にも用いられます。

容量	2L
主軸回転数	3,000rpm 変速の場合 775 ~ 3,000rpm (オプション)
恒温槽	常温 ~ 85℃ 温度調節器付
モータ	3相 200/220V 50/60Hz 0.4kW
ヒータ	3相 200/220V 2kW
電源	3相 200/220V 50/60Hz 15A
参考規格	JIS P8220-3-2020
外形寸法	610×470×640mm
重量	122kg

## No.2528 高濃度離解機

紙パルプ産業において、省資源、省エネルギー時代の低コスト原料として、古紙はかなりの量が利用されています。新聞紙をはじめ板紙、上質紙、情報用紙に至るまで殆どの紙原料がリサイクルされています。古紙のパルプ化のポイントは如何に動力を効率よく利用し、離解するかにあります。本機はこうした問題の研究のため、実験室段階での古紙利用の技術的、経済的な側面を追求するのに最適な高濃度離解機です。

容量	2L、5L、10L
濃度	20% (新聞古紙実験値)
主軸回転数	(無段変速) 180 ~ 700rpm (2L) 45 ~ 310rpm (5L) 40 ~ 220rpm (10L)
容器材質	SUS-304
離解時間	タイマー設定式
電源	3相 200/220V 50/60Hz 5A
外形寸法	500×760×690mm (2L) 530×825×785mm (5L) 570×900×930mm (10L)
重量	92kg (2L) 167kg (5L) 195kg (10L)



離解